

## モニターレポート(7月報告)

### 【報告内容①】

阿賀野川下流鉄橋下流部の茂みの中(4.4km付近)に以前に流れ着いた古木があり、年輪数は50以上あって昭和20年代に育ち初め、のちに上流で倒れ、平成16年頃の大洪水で漂着したものと想像します。川沿いに大木があった事、倒れた事、漂着した事などを思うと、阿賀野川の大河ぶりに驚きと感動を覚えます。

### 〈事務所からのコメント〉

古木のお話がありました。

大木の漂着で、「阿賀野川の大河ぶり」に驚かされたということですが、阿賀野川では、洪水時に流木の流出が多く発生するようです。今でも工事の時に流木が引き上げられることがあります。

### 【報告内容②】

旧の横越町の生まれです。阿賀野川床固め公園に初めて行きました。素晴らしく整備されていました。昼間のキャンプ場や運動場として最高です。

### 〈事務所からのコメント〉

阿賀野川床固め公園に行かれたとのこと、これまでの阿賀野川床固め公園の下流側に江南区が「阿賀野川フラワーライン」のレクリエーションゾーンを新たに整備し、昨年度オープンしたところです。川の中の公園は、ご指摘のとおり、昼間のキャンプ場や運動場としてはとても使いやすいと思います。

※複数のモニター報告を要約してあります。

### 【報告内容③】

今回の大雨で被害の大きかった地域の映像を見て心がしめつけられました。ようやく晴れ渡ってきましたので右岸委嘱区間をモニター活動しました。まず籠尻川公園です。7月初めに行った点検の時の景色はどこにいったのか、とショックを受けました。駐車場はもちろん、バーベキューができるカマドもいくつかあったと思いましたが、全て水没。トイレも見えません。

### 【報告内容④】

7月29日(金)

- ・阿賀野川、早出川の水位がものすごく多い。
- ・平成16年7月新潟・福島豪雨に近いくらいの川の状況になっている。
- ・昨日も水量が多いと思っていたが、今日はもうすぐあふれるのでは？と思わせるくらいに水位が増えていた。阿賀野川沿いの田畑は、9時くらいはかろうじて見えていたが、13時近くにはすべて水没していた。この4時間での水位の上昇にも驚いている。
- ・阿賀野川の水で田畑は見る影も無い状態である。近くの住民が水没した田畑を気にして見ている人もいたが、川の近くに行くのは大変危険だと思う。

### 〈事務所からのコメント〉

報道等でご案内のとおり、今般の豪雨は「平成23年7月新潟・福島豪雨」と命名され、特に阿賀野川、信濃川流域で大きな爪痕を残しました。

阿賀野川でも、既往最大クラスの大出水となりました。幸いにも、私共の管理区間では、洪水が堤防を越えるような事態は避けられましたが、現地をご確認いただいた河川公園の他、耕作物も含めて河川敷地全てが水没してしまいました。

これからも、台風、秋雨等、出水が心配される時期が続きます。地域の皆様の安全、安心のため、万全の体制を確保して参ります。

※複数のモニター報告を要約してあります。